

シルバー 人材センター会報

社団法人
流山市
シルバー人材センター
事務所
流山市東深井989
電話
0471-55-3669



第二号発行によせて

流山市福祉部長
柏木謙介

先頃亡くなった弘前市の、白寿の頭取りといわれた「みちのく銀行」の唐牛敏世翁は、白寿のご感想は？と尋かれると、

「来てみれば さほどもなし 白寿哉」と答え、毎日、どんなお気持ちでお過しですかという問いに対して、

「この秋は雨か嵐か知らねども 今日のとめの田草取るなり」と

と答えられたということです。（共済ニュース三〇九号、扇屋正造より）

解釈はまさに釈迦に説法でしょうが、敢えて書けば、「さほどもなし」というのは白寿の感激がさほどではない、ということではなくて、到達困難だと思った白寿も、なってみて顧みればそれほど大変なことではなかった、そういう意味でしょう。

しかし、そのさほどもなし、という誠にさり気ない言葉で表現された九十九年の毎日を、明日のことを思い思うことなく、確実に今日という日を生きる、「今日のつとめの田草取るなり」の心で貫きとおして生きて来たのであるよ。そう仰っておいでなのですね。

学問も仕事も、愛も結婚も、そして人生にも、そのすべてに通づる味あい深い歌びと思

います。
 人生の大先輩であるシルバー人材センターの皆様には、賢しかな若輩の小理屈は差控えて、先の二首の歌をご紹介申し上げて私のご挨拶とさせて頂きます。
 皆様のご多幸とご健勝、そしてセンターのいよいよのご発展を祈念しつつ。



埃と誇り

竹内文治

仕事の現役退えて、人生を何度か見直しの時期があった。

六十才の半ばを過ぎたが、この恵まれた健康で、「若い人たちに邪魔をしないで生き甲斐のある社会参加はないだろうか」と考えていた矢先に、流山市高令者事業団の発足があって入会を誘われた。俺程のものが、なんて思い上がった考えではなかったが、一寸とたじろいた事は確かだった。今更昔の事なんか云ったところで仕方がない。進んで社会参加をすることに気がついた。その状態が今でも続いているのか、私の性分にあるのか、骨の折れる仕事もあるが晩酌がまた格別だ。

仕事先で埃を被っても心から喜んで貰えれば、こういう仕事も俺にも出来るのかとうれしくてたまらない。色々の事を考え、また工夫してやりたくなる。生き甲斐はこんなところにもあるのかとはじめて知りました。みなさん、やってみませんか、大工、塗装、家の修理、庭仕事などいかがです。

自転車整理ありがとう

私は、東京神田の某会社に勤務するサラリーマンです。

毎日自転車に乗って初石駅に着くのが七時十分頃です。

駐輪場に着くと、顔知りのシルバーのお爺さんは、「ニコニコしながら「元気で行ってらっしゃい」とやさしい言葉をかけてくれる。私は、「ほんとうに親切なお爺さん方に」、感謝しながら軽い足どりで駅のホームに走り込む。

シルバーの自転車整理の皆さん早起き健康のもとへは申せ、ご苦労様、私たちが、こうしてたく会社に通動できるのは皆様方のご支援のおかげです。

会社の帰りは、早い時で六時普通は七時三〇分位になります。冬になると足許が暗く、自分の自転車を引き出すのに一苦労です。時には隣りの自転車を無意識に倒してしまう事もあります。

悪い事をして申し訳けなく暗い気持ちになります。最近、初石付近も数多くのマンションができ、通勤通学者が急増しています。朝の自転車の駐輪位置を探しても自分の自転車が見当らず徒歩で

事務局 便り

会員の就業状況について

昭和五十九年九月末の会員数は一七九名です。

会員の就業状況は別表のとおりで、公共関係については、流山市役所からの受注で、自転車整理、会館管理業務等で、就業率は、六五・七三%を占めております。

民間においては、庭木の手入れを初めとして、ペンキ塗装、襖・障子の張替え、除草作業等です。清水建設、富士ゼロックス、丸満、真章工業、フクバ工業、流山中央病院、流山水質管理、江戸川

台東口商店会等です。

シルバー人材センターの取扱業務としては、公共施設管理を初めとして十八種類に達し、会員の就業意欲によってより一層の拡大を期待しております。

(寸笑)

ご同感

加瀬豊春

旅行で民宿に泊った時、高令者のグループが泊っていた。宿の黒板に「廊下は急がないで下さい」と書いてあったが翌朝見たら廊下の字の横に老化も、と添書してあった。

仕事別事業実施状況(4月~9月までの合計分)

仕事の区分	件数	就 労 人 員		契 約 金 額				
		実人員	延人員	報 酬 (配分金)	材 料 費	事 務 費	計	
1. 経理事務 特殊技術	民間	0	0	0	0	0	0	
	公共	0	0	0	0	0	0	
2. 一般事務 清書、筆耕	民間	2	5	9	29,880	0	1,650	31,530
	公共	1	4	49	135,850	12,080	56,810	204,740
3. 会館管理 テニスコート 野球場管理	民間	6	6	114	40,4730	0	22,470	427,200
	公共	55	221	2,079	3,916,650	14,497	448,175	4,379,322
4. 外交、集金	民間	0	0	0	0	0	0	
	公共	0	0	0	0	0	0	
5. 塗装、植木 襖張替等	民間	123	169	286	1,351,284	483,627	87,522	1,922,433
	公共	2	7	28	56,260	2,446	25,344	84,050
6. 清掃、除草 軽作業	民間	130	262	2,478	4,180,244	7,430	227,402	4,415,076
	公共	10	23	152	383,949	24,068	69,104	477,121
7. 自転車駐車 場整理等	民間	1	9	42	73,500	0	3,670	77,170
	公共	6	333	4,418	3,519,275	0	185,225	3,704,500
8. 洗濯 家事手伝等	民間	2	2	19	78,750	0	4,370	83,120
	公共	1	1	2	8,910	0	1,340	10,250
9. そ の 他	民間	0	0	0	0	0	0	
	公共	0	0	0	0	0	0	
10. 計	民間	264	453	2,948	6,118,388	491,057	347,084	6,956,529
	公共	75	589	6,728	8,020,894	53,091	785,998	8,859,983
合 計		339	1,042	9,676	14,139,282	544,148	1,133,082	15,816,512

帰宅することもあります。また相
 当永い日数の放置自転車も見受け
 ます。赤札をつけて処置している
 ようですが数ヶ月も放置されて、
 駐輪場を狭くしております。
 駐輪場を利用している私たちが
 社会連帯性をより一層自覚すると
 ともに関係自治会毎に対策を考え
 ていただきたい。
 シルバーの皆さんありがとう。
 東初石 会社員

駐輪場整備員
 皆さん、毎日通勤、通学ご苦
 さまです。
 駐輪場使用について次のことを
 お願いします。
 一、駐輪場とその付近に紙屑や
 ジュース空缶を捨てないこと。
 二、自転車は、端から順序よく
 空間を少なく置いて下さい。
 三、割り込みや無理に入れない
 こと。
 四、鋼索や鎖などで二台、三台
 と連結はやめましょう。
 五、整理員の指示や誘導にご協
 力をお願いします。

シルバー人材センターのご案内

シルバー人材センターに下のような仕事を頼んでみませんか？
お電話をお待ちしております。0471-55-3669 です。

外交、折衝、集配業務



筆記、毛筆、筆耕など

封筒や葉書の宛名書き、証書・賞状
の毛筆、原紙書き



簡単な大工仕事と塗装



庭の設計、植木の手入れ
その他園芸相談



室内でできる手先の仕事

器具の組み立て、ラベル張り



造花、内職しごと



このほか会員には、いろいろな経験や立派な技術をもった方がおります。

技術講習会

事務局

加瀬豊春

かけ声は聞いていたがいつ実施されるのか、と言われていた技能講習会が十月十六日～三十一日の間に、刈込機、植木、襖障子、塗装の四部門に分かれ実施されました。

参加人員七十八名、この中、更に技術を習得しシルバー会員としての就労を希望する者三十一名という結果をみました。

講師の講議を熱心にノートをとる、実習では各自刈込機のエンジン等をうならせてハンドル操作、植木では脚立の上で鋏をチキチキキ、見事な仕上りを講師にほめられてニコニコの襖障子、塗装も漫画に見るようなペンキ缶をひっくり返すようなこともなく、各部門毎の実習終了後の懇談会でも講習に関する質疑応答の他、社会時評や人生論まで出て、楽しく有意義な講習会を終えました。

参加者より、今後もこのような会を持つことを希望する、という事の多かったことを付記します。



「詩」

歳月

西初石

岡田正五郎

国を信じ人を信じたがために
 浪費してしまった俺達の青春
 栄光は夢よりも儚なく
 うら枯れたいのちを今
 俺は見つめている
 その移り香を惜しむかのように
 無名の花々が 秋の野づらで
 最後の化粧をこらし
 遠く過ぎ去る日々の中へ
 しきりと俺を呼んでいる
 俺は再び戻る道など
 とうに見失ってしまったのに――
 だが俺は聞いている
 無謀な号令と
 おびたらしい危機の淵からの
 慰めのない雄叫びを――
 人々がみな戻ろうとしないのも
 信じて行った道が誤りであった事を
 知ったからだ
 歳月はそれさい風化させてしまった
 だから俺は戦慄するのだ
 こんな平和の次に来るものは
 一体何であろうかと――

初 秋

岡 本 静 枝

夕焼け 小焼けの 赤とんぼ
とまっているよ 竿のさき!!
何時にない猛暑も、漸く過ぎ、
透き通るような秋空の今日此の頃
何というすがすがしさでしょう。
道端に咲き残る一輪の朝顔の花、
澄んだ流れのふちに咲く溝ソバの
花、何もかもが初秋を告げている。
軒先きのザクロの実も日毎に紅を
増し、ぶどうの房も甘い香りを放
っている。咲き始めたコスモスの
花に、時折り赤とんぼがとまる風
景に、私は一人見とれる。
日曜日の朝、花火の合図と共に、
抜けるように澄みきった秋空の下
で小学校の運動会が開始された。

プログラムを見ると、種目
名が現代にちなんだ名称に
驚きました。子供たちの演
技態度は勿論のこと技能の
立派さ、私が小学校に勤め
ていた頃とは、すべてが
雲泥の差で、こんなに変わ
るものかと実に感心しまし
た。

秋は私の最も好きな季節
です。旅先の車窓から眺め
る景色、黄金色に穂った稲
田、涼風にそよぐ薄の穂、
何ともいえない秋の風景を
私は好きです。日増しに木
々の紅葉も眼のさめるよう
な鮮やかさ、本当に秋はた
のしいです。

歌

白樺の高きに巣箱取付けて
五日待てども小鳥来らず
暴走の爆音を背に今日も又
路傍除草の日課終えたり

三 郎
三 郎

短

世の人も日々に進歩を思うなり
わが心にも灯ともす日よ
老人は長寿と云いし日々の奉仕も
よりよき事と思うなり

森田 つる
森田 つる

役 員 名 簿

役職名	氏 名	住 所	電 話	備 考
会 長	後藤 正一	流山市平方 1195 番地	52-3318	(地区) 1
副会長	安三郎	# 江戸川台西 1 丁目 195 番地	52-4511	3
理 事	鈴木 信	# 江戸川台東 2 丁目 286 番地	52-0553	4
"	渡邊 政治郎	# こうのす台 1072 番地の 18	53-0492	2
"	越後谷 喜七郎	# 西初石 4 丁目 369 番地の 14	52-6919	5
"	木村 由三郎	# 東初石 1 丁目 90 番地の 3	52-9158	6
"	大塚 静子	# 流山 7 丁目 627 番地	58-0612	7
"	阿米 部平	# 野々下 4 丁目 821 番地の 5	45-5128	8
"	米伊 藤 茂	# 大字流山 1772 番地の 1 渡部方	59-6655	9
"	及川 正一	# 松ヶ丘 2 丁目 336 番地	44-1666	10
"	狼竹 内 治	# 江戸川台西 1 丁目 85 番地	52-0223	(職群) 会館管理業務
"	斎藤 文孝	# 大字平方 1200 番地	52-2322	自転車整理
"	斎藤 文孝	# 東初石 4 丁目 135 番地の 7	52-8776	塗装大工襖等
"	斎藤 文孝	# 東初石 4 丁目 141 番地の 56	52-7797	植木除草等
監 事	清水 朗	# 流山 1 丁目 267 番地	58-1241	
"	清水 朗	# 十太夫 99 番地の 58	52-0859	

お 知 ら せ

事務局の整備が昭和五十
五年八月以降懸案でありま
したが、こんにちようやく
整備され八月一日付をもっ
て新体制に入りました。そ
の陣要は次のとおりです。

事務局長

荒 耕輔

(市派遣)

事務員(庶務)

渡辺キミ子

嘱託(経理) 石田昌夫

(業務) 加瀬豊春

(業務) 安藤賢二

編 集 後 記

会報二号の編集目標は、
各職種の活動状況と、研修
会の実際を紹介して、今後
一層のご支援を市民の皆様
より頂戴いたしたく努力い
たしました。

編集委員長

鈴木政信